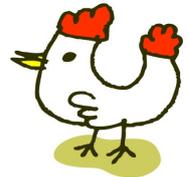


バリ通信



2007号

バリ通信は
過去に

(有)FORZA
愛媛日産自動車(株) 勤務時代
公益社団法人 今治青年会議所
今治商工会議所青年部

を通じて面識のある
大切な方にお送り
しております。

リース購入はお買得！ という勘違い



上の写真は某地域で発行された正
月の広告です。軽四のリース契約
購入をした方に25万円相当の豪
華景品をプレゼントという内容で
す。

『おおっ！めっちゃお買得や
ん！』っと思っちゃいますよね
。でも全然お買得じゃないんで
すよね。だってこの電化製品等々
は、結局ご自身で支払うんですか
ら・・・

『ちよつと何言ってるか分からない』と、お笑いコンビ・サンド
ウィッチマンの富澤氏みたいに突っ込みたくなりませよね？
(笑) どういう事かと言いますと、リースって手数料を各社自由
に設定出来るんですね。詳細な金額は申し上げられませんが、7
年リースで毎月手数料を支払えば結構な金額になるんですね。

その手数料で豪華景品代以上の金額を捻出しているんです。

そもそも、軽四の値引きは数万円程度なのに、25万円相当の
景品をプレゼントして商売として成り立つ訳が無いのです。

広告では月々1万円(税別)〜月々定額で買える、というのを
アピールしていますが、ボーナス払い併用で、一番安いグレード
と車検以外はオイル交換程度のメンテナンスなので、今どきの欲
しい装備の付いているグレードに変更して、キチンとしたメンテ
ナンスをリースに組み込んだら月々1万円には収まりません。

リースには期間中の税金や車検費用や交換部品代も組み込まれて
いくため、通常のクレジット計算とは違って比べにくく、そこに
幹旋(あっせん)手数料を組み込まれても分かりにくいのです。

『○○地方ではかなり売れているので、丹下さんとも、こう
いう手法で広告出せばバンバン売れて儲かりますよ！』って言わ
れましたが、『見せかけ・誤魔化し』の商売で、お客さんにとつ
て何もメリットが無いし、普通に計算してみたら高いって気が付
くでしょ？と言いましたが、『細かい計算するお客さんには売ら
なくていいんですよ。これだけの景品が貰えて月々均等で買える
んやねらって、思う人が確実に一定数いますので、その方に買っ
て貰えればいいんですよ。全員に売る必要ないんです』
『・・・そんな商売は出来ん・・・』これが私の答えでした。

経営者として『利益を追求しないでどうするん?』と思う方もいらっしやるかもしれませんが、私としては『自分がお勧めできないものは販売したくない』という考えが有りますので、目先の利益の為に20年間続けてこられた『お客様からの信用』を後々失うような販売方法はしたくなかったのです。

勿論、変則的なクレジット支払方法、地元ディーラーよりも仕入れ条件が良いなど、メリットを感じたから『新車市場』に加盟していたのですが、元々、個人の方がリース購入するメリットを感じていなかったのと、先程のチラシ広告のやり取りが合って退会する事にしました。そもそもリースのメリットとは一体何だったのか?改めてご説明いたします。



上の表のように、リースの場合はクレジットには組み込まない2年目以降の自動車税や車検時の重量税や自賠責保険を月々払いに組み込めるため、5月の自動車税の時期や車検時にまとまったお金が必要ありません。というのが最大のメリットですね。会社で社用車を複数台所有している場合、5月に台数分の自動車税の請求が届き、一定の月に車検が集中した場合、まとまった資金が必要になる所を、リースにすれば支払いが均等化される事と、所有とリースでは税法上の処理が違うため、財務内容によってはリースの方が節税上良い場合が有ります。ただあくまで法人(会社)や個人事業主の場合ですので、個人の方には月々均等になること以外はメリットが無いのです。

『月々均等になるならエエやん?』とも思うかもしれませんが、組み込まれた車検代や税金関係にもリース手数料(金利みたいなものです)が掛かるため、結果的に支払総額は多くなります。

そしてリース販売会社を勧めるお店は最悪のケースをまず説明しません。それは何かと言いますと、リース途中に廃車するほどの事故をした場合、諸事情でリースを中途解約する場合、何故か『乗ってもいない残りのリース期間の税金や車検代も支払わないといけない』という事です。

『ちょっと何言ってるか分からない』と再び思うかと思いますが、リースはあくまでリース会社から借りるのであって、普通のクレジットと同じと思っではいけないのです。

また、レンタカーなら借りている期間だけ支払えば良いですが、リースは違います。流行りだからと『サブスク』(サブスクリプション)とか言って、定額乗り放題と勘違いして買い易そうに宣伝してるケースもありますが、走行距離の縛りもあるし、アマゾンプライムの退会手続きみたいに、翌月から支払いが無くなる訳ではありません、

どうしても税金関係を含めて月々均等にしたい個人の方は、ここでは書けない方法で均等払い化する事も可能ですので、お気軽にご相談ください。最後に、誤解の無いように改めて書きますが、リースそのものがダメという訳ではなく、不当に高い『斡旋手数料』を上乗せして『景品等で見せかけのお買い得感を演出』をするリース販売にご注意を、という事ですので、ご理解の程お願い致します。